

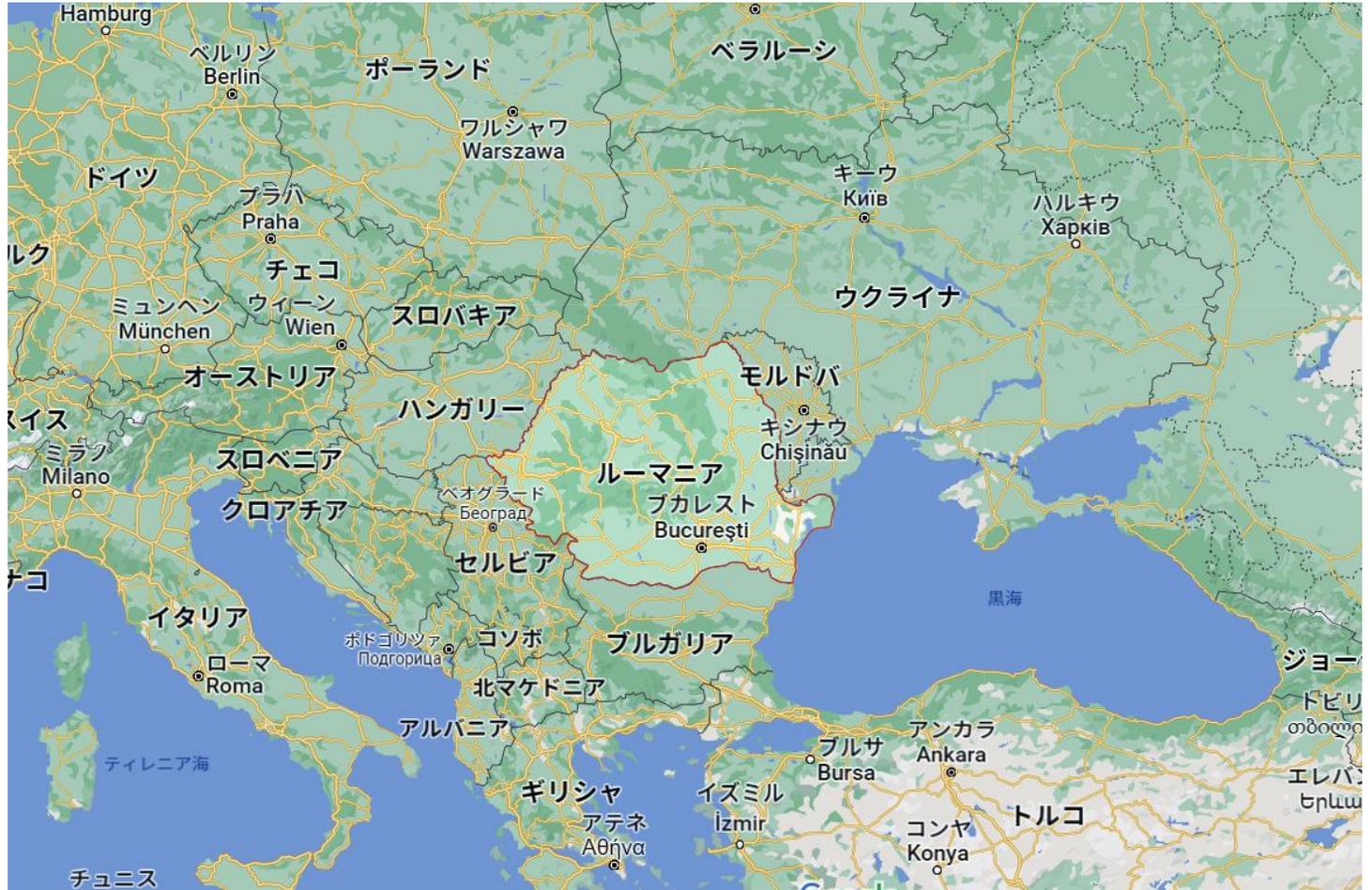
インターネット世界旅行  
2022/8/24 (水)

# ルーマニア

吉岡 芳夫

# ルーマニア

- 東ヨーロッパ、バルカン半島東部に位置する共和制国家。
- 首都はブカレスト。
- 南西にセルビア、北西にはハンガリー、北がウクライナ、北東をモルドバ、南にブルガリアと国境を接し、東は黒海に面している。



## ルーマニアは、多種多様な民族によって形成された国家

- 住民は、紀元前からこの地方に住んでいたトラキア系のダキア人と、2世紀頃にこの地方を征服した古代ローマ人、7世紀から8世紀頃に侵入したスラブ人、9世紀から10世紀に侵入したマジヤール人、その他にトルコ人、ゲルマン人などの混血や同化によって形成された複合民族。
- 言語的には公用語がラテン語起源のルーマニア語で、宗教的には東方教会系のルーマニア正教会が多数派である。
- それに対し、ポーランドのほうは同じ「東欧」と言っても、言語的にはスラヴ語派に属するポーランド語が主に話されており、宗教的には西方教会のカトリック教会が支配的である。

	都市	行政区分	人口
1	ブカレスト		1,931,838 :
2	ヤシ	ヤシ県	315,214 :
3	クルージュ＝ナポカ	クルージュ県	310,243 :
4	ティミショアラ	ティミシュ県	307,347 :
5	コンスタンツァ	コンスタンツァ県	304,279 :
6	クラヨーヴァ	ドルジュ県	299,429 :
7	ガラツィ	ガラツィ県	293,523 :
8	ブラショフ	ブラショフ県	277,945 :
9	プロイエシュティ	プラホヴァ県	230,240 :
10	ブライラ	ブライラ県	215,316 :

# 国内総生産（GDP）

- ルーマニアの2013年の国内総生産（GDP）は約1,889億ドルである。
- 2016年の1人あたりの名目GDPは1万1,859ドルで、世界平均より少し高い程度だが、バルカン半島の旧社会主義国ではクロアチアに次いで高い。
- ルーマニアは伝統的に農業国であり、第一次産業人口が人口の42.3%を占める（2001年）。
- 一方で、社会主義時代に計画経済のもと工業化が進められた結果、2014年現在では鉄鋼やアルミニウム、繊維産業といった業種も主要産業となっている。
- そのほか、17世紀から続くモレニ油田が知られるように、ルーマニアは産油国であるが、今日ではその規模は限られている。

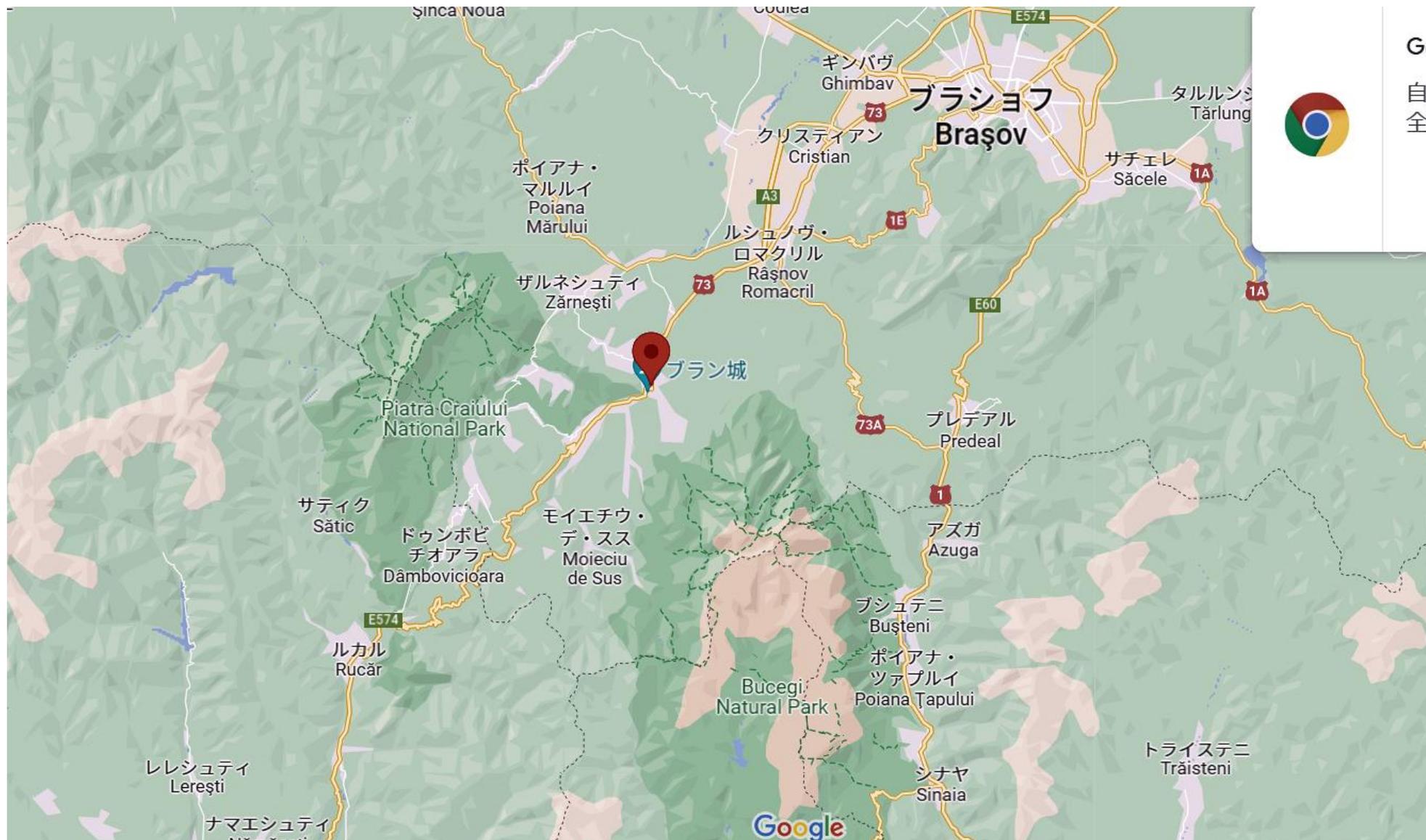
# ルーマニアの観光スポット

[ルーマニアのおすすめ観光スポット9選 世界遺産やあの伝説の舞台も | トラベルjp 旅行ガイド \(travel.co.jp\)](#)

1. ブラン城／ブラン
2. 国民の館／ブカレスト
3. ペレシュ城／シナイア
4. シギショアラ
5. 五つの修道院／ブコヴィナ地方
6. トゥンパ山／ブラショフ
7. シビウ
8. バルサナ修道院／マラムレシュ地方
9. ビガーの滝／バナット地方



## ブラン - Google マップ



Go  
自  
全

# ブラン城／ブラン



ルーマニア南部のトランシルバニア地方にある「ブラン城」は、吸血鬼ドラキュラの居城のモデルとなった場所です。

また、ルーマニア国王だったフェルディナント1世の寝室も残されています。

城は1377年にドイツ商人によりごつごつとした岩場の上に建てられ、堂々としたたたずまい。城からの眺めは格別で、まるで中世にタイムスリップしたよう。

- ブラム城には、「ドラキュラ公」ことヴラド・ツェペシュ（ヴラド3世）がいたと伝えられており、彼こそがブラム・ストーカーの小説「ドラキュラ」のモデルとされています。
- もともとルーマニアにあったワラキア公国はオスマン帝国の属国としてその地位を守っていましたが、その地位をないがしろにされたことがありました。そのことに激怒したヴラド3世は、オスマン帝国からやってきた使徒たちを串刺しにしたのです。
- もちろん属国の叛逆と取ったオスマン帝国はヴラドの元に兵を向けますが、ヴラドはその串刺し死体を放置して見世物にします。
- おぞましい光景を見た兵たちは逃げ出し、この件がきっかけとなりヴラド3世は「串ざし公」と呼ばれるようになりました。この史実が国を守っただけでなく「ドラキュラ」というおぞましい怪物の誕生へとつながっていきます。

# ドラキュラ

- 1462年ルーマニア・トランシルヴァニア城の城主であるドラクルはトルコ軍との戦争に出征するが、そこで戦死したという虚偽の情報を真に受けた最愛の妻である妃エリザベータは、投身自殺する。帰ってきたドラクルは悲しみの最中、司祭から自殺した霊魂は神に救われないという言葉が聞かされる。絶望の末、ドラクルは神への復讐を誓い、血を糧に生き長らえる吸血鬼と化す。
- 数世紀にわたって人里離れた邸に住み、人間の生き血をすすって生きている吸血鬼と伝えられるドラキュラ伯爵（クリストファー・リー）の正体を探るために、その邸内に司書として住みこんだジョナサン・ハーカー（ジョン・ヴァン・アイセン）・・・
- ドラキュラは次にミナを狙う。城に連れ去られた彼女を、生きているうちに救うため後を追ったヘルシングとアーサーは、ドラキュラを朝の神聖な陽光にさらし、燭台で作った十字架をかざして追い詰めた。数百年の間生き血を吸いつづけてきた吸血鬼は、太陽の光のもとにみるみる一塊の灰と化した。ミナは死の寸前に救われた。

ブラン城 - Google マップ



ブラン城 - Google マップ



吸血鬼ドラキュラ居城のモデル「ブラン城」ルーマニア  
中世の城を満喫 | ルーマニア | トラベルjp 旅行ガイド  
(travel.co.jp)

ブラン城 - Google マップ



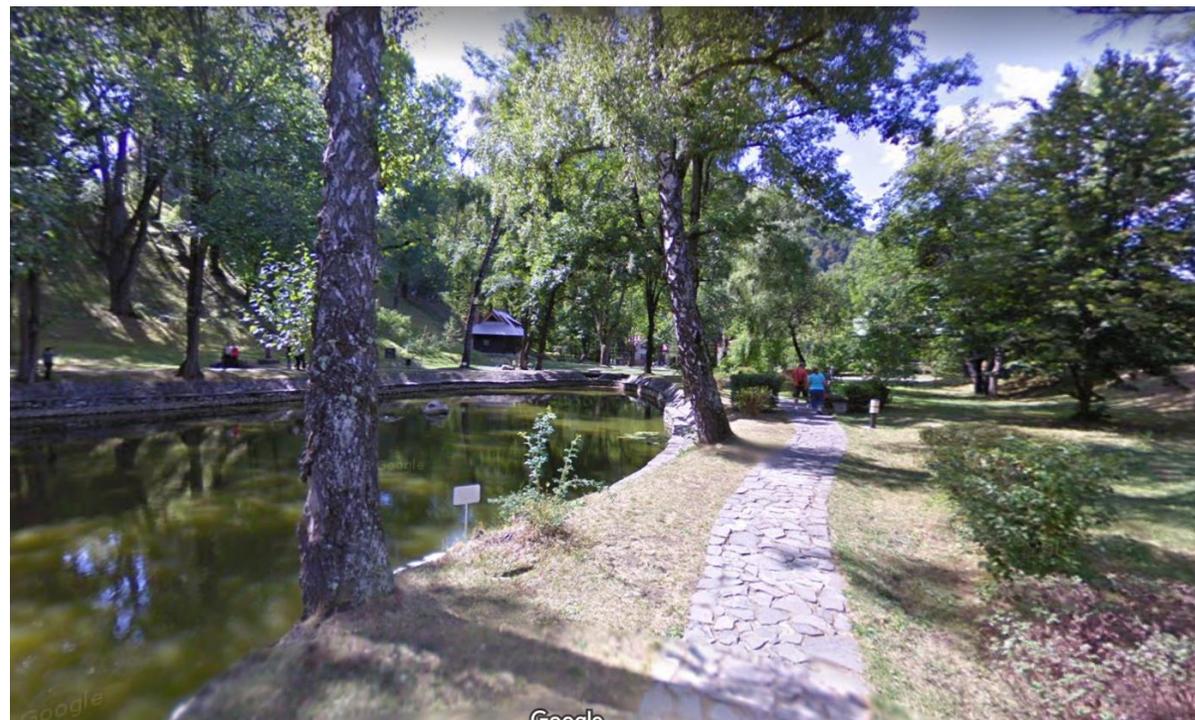
ブラン城 - Google マップ



Bran Village Museum - Google マップ



ブラン城 - Google マップ



Restaurant Bran Parc - Google マップ



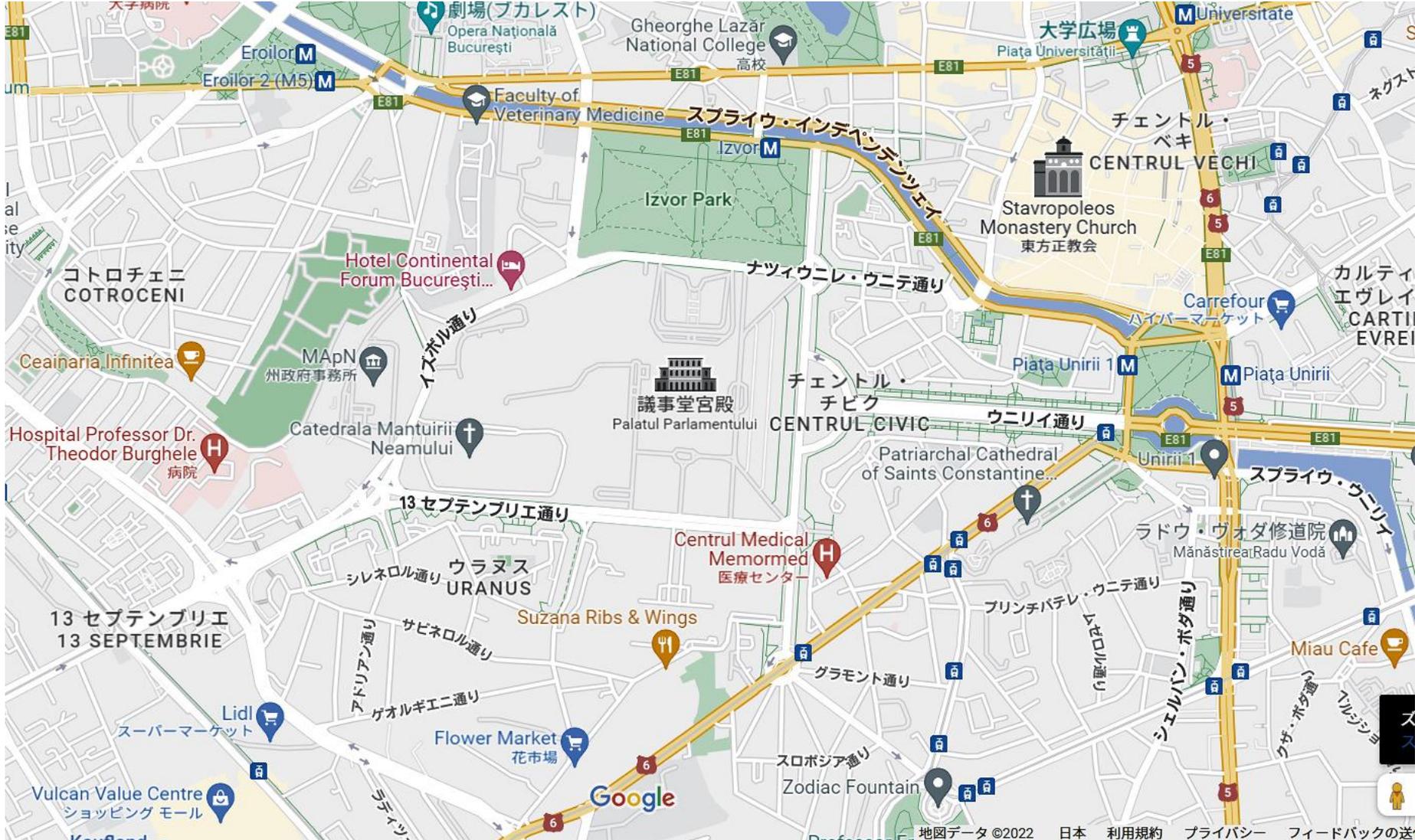
ブラン城 - Google マップ



ブラン城 - Google マップ



# ブカレスト



ブカレストの街は、  
見所たくさん。

整然としたきれいな  
街

レストランなども、  
驚くほどきれい

市民の住居地区もき  
れい

# ブカレストの中心地

[default - Google マップ](#)



# 国民の館

- ブカレスト市内に圧倒的な存在感を持って聳える国民の館。
- かつての独裁者チャウシェスク大統領が日本円にして約1500億円もの巨費を投じて建設を命じた巨大な宮殿です。
- 地上10階地下4階、世界2位の広さを誇る国民の館には3000を超える部屋があり、現在ではルーマニア議会の議事堂や政党のオフィス、美術館などが入っていて、一部が見学できるようになっています。

# 国民の館



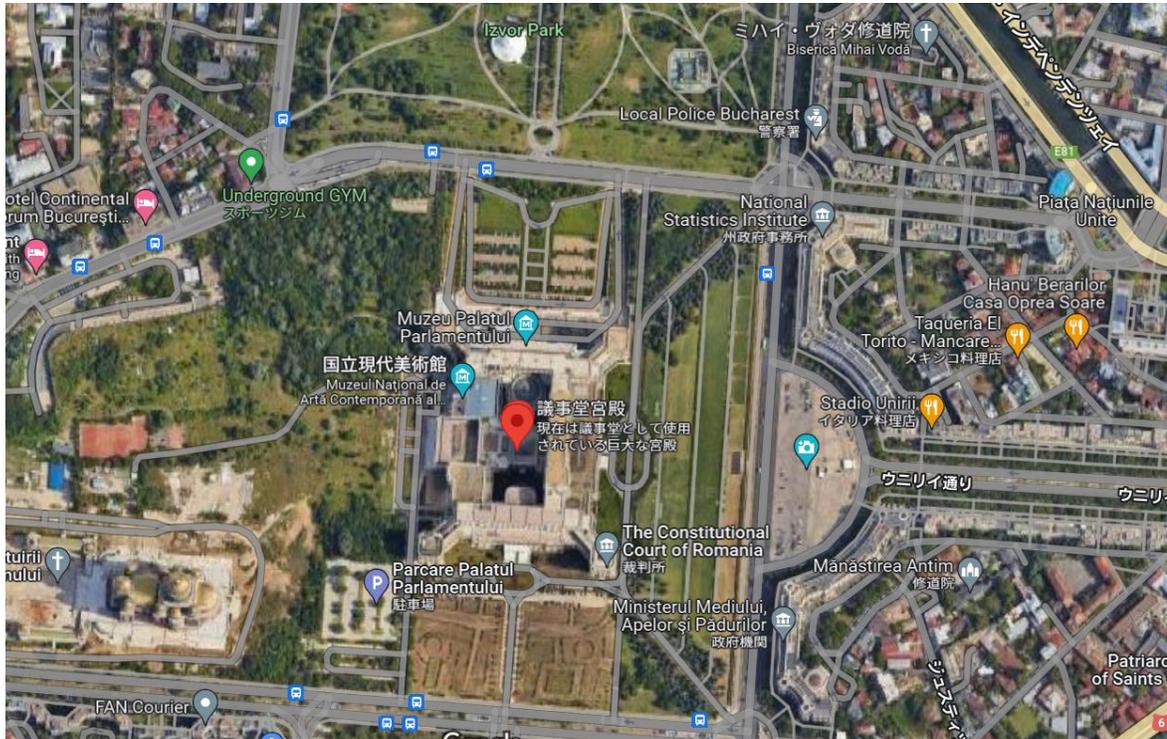
首都ブカレストにある「国民の館」は世界で2番目に広い建築物です。

延床面積はなんと33万平方メートル！しかしながら現在も完成しておらず、一部で工事が続けられています。カメラに収まりきれない広さです。

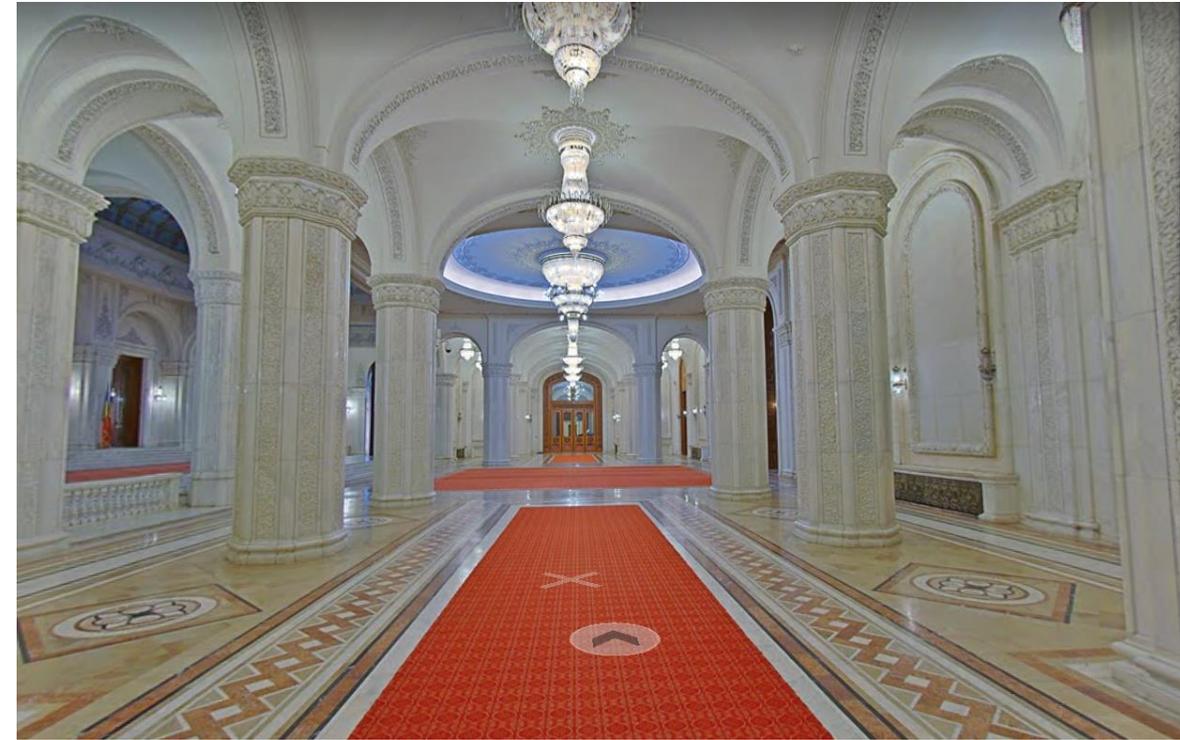
共産主義時代の独裁者、チャウシェスク大統領の遺産として知られており、現在は国会議事堂や政党の事務所、美術館などが入っています。

# 国民の館／ブカレスト

## 議事堂宮殿 - Google マップ



## 国立現代美術館 - Google マップ

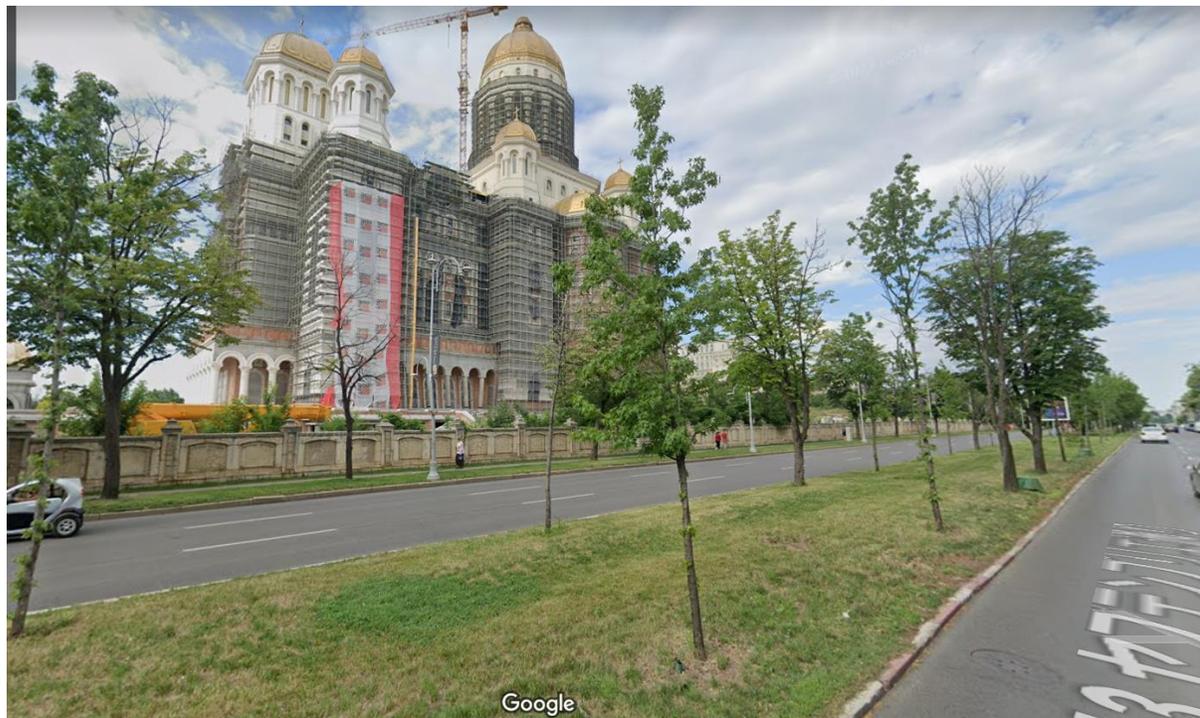


宮殿の中はきれい。  
会議室もきれい。

# ブカレストの街

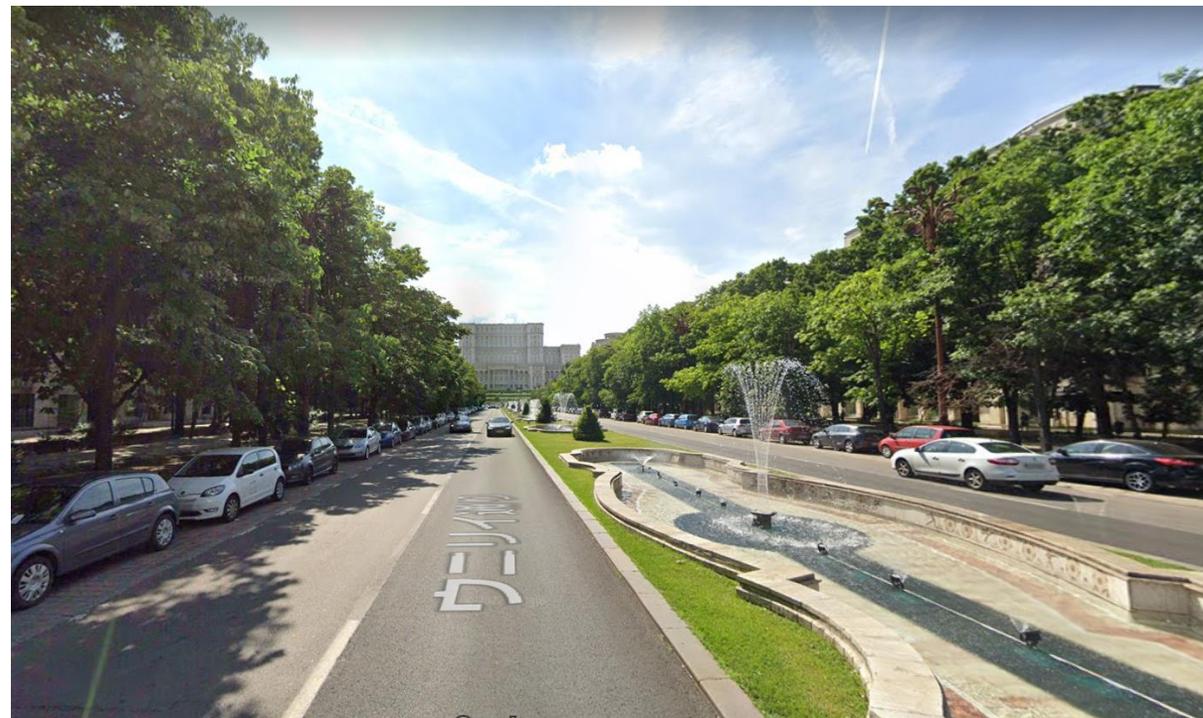
## セプテンブリエ通り

[73 13 セプテンブリエ通り - Google マップ](#)



## ユニライ通り

[12 ユニライ通り - Google マップ](#)



[Tiberiu Dobre - Google マップ](#)

救世大聖堂横の喫茶店



[Google マップ](#)

救世大聖堂



Tiberiu Dobre - Google マップ

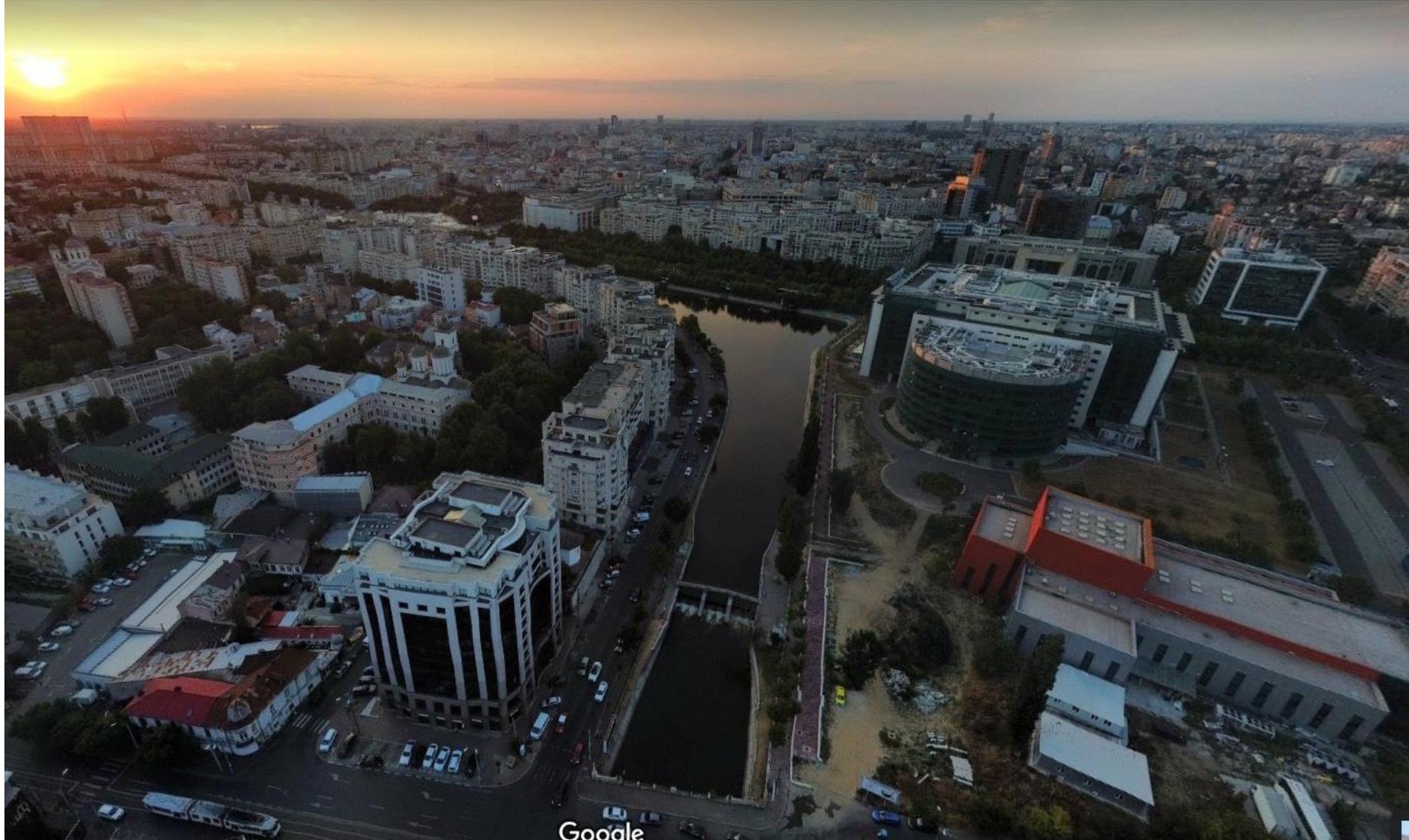
Tiberiu Dobre - Google マップ



レストランの中

ブカレスト

[TRAPHOUSE - Google マップ](#)



# ブカレスト

[Cimitirul Bellu - Google マップ](#)

墓地



[Roata Panoramică - Google マップ](#)

遊園地



# ブカレスト

[Băneasa Shopping City - Google マップ](#)

ショッピングセンター



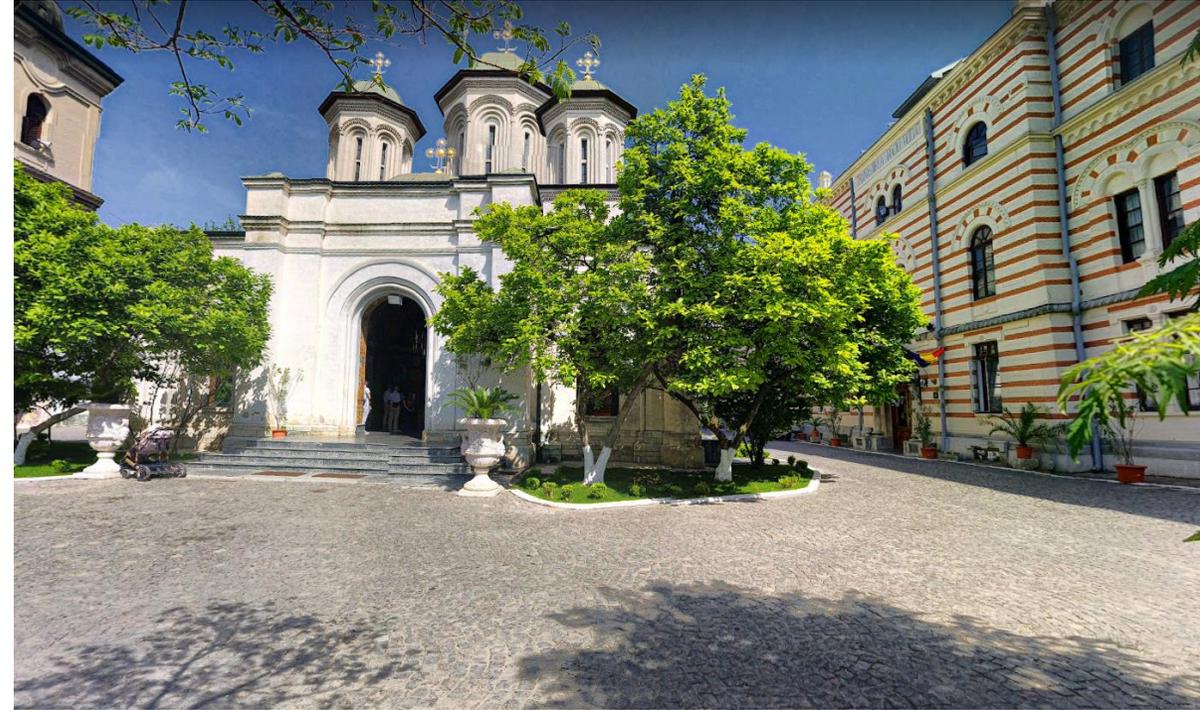
[National Geology Museum - Google マップ](#)

自然史博物館



# ブカレスト

[ラドウ・ヴォダ修道院 - Google マップ](#)



川岸の堂々とした3本の柱に囲まれたドームには、人目を引く十字架が掛けられており、建物の外壁もほぼ同じ色で統一されており、驚くほどの調和がとれています。非常に目立つ王室の描写もあり、漆はルーマニアの首都にある多くの教会の1つになっています

# ブカレスト

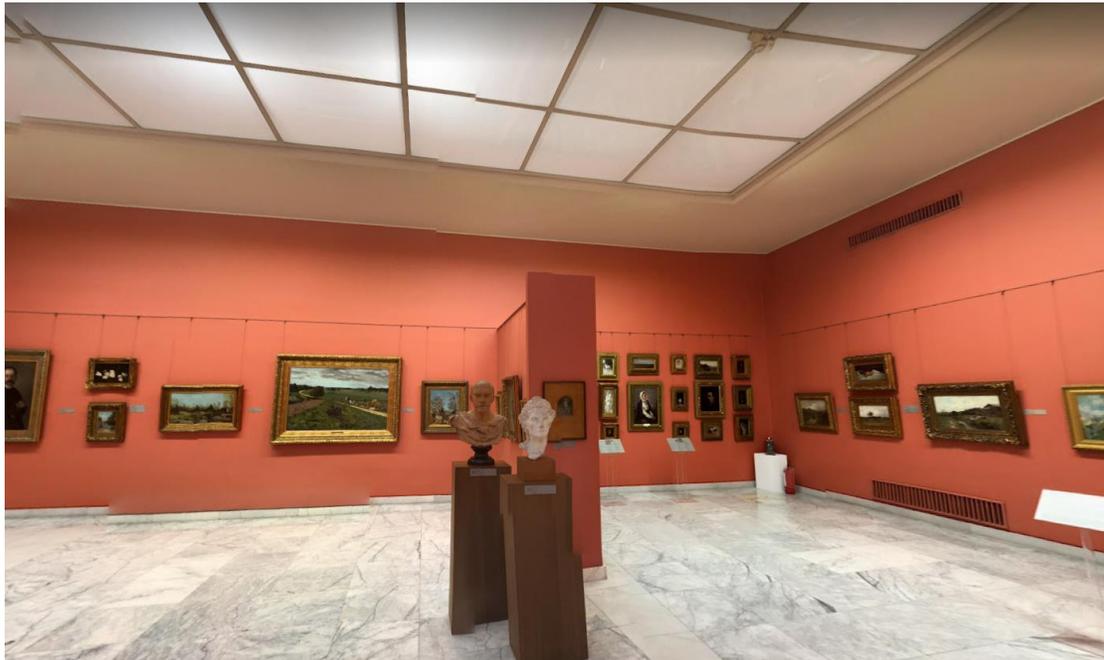
カルチャーセンター

[ルーマニアのアテナエウム - Google マップ](#)

[Silver Church - Google マップ](#)



# ブカレスト



# シナイア

- シナイヤは、プラホヴァ川溪谷の山中にある。標高は767mから860mの間である。
- シナイヤはハイキングとウィンタースポーツ、特にダウンヒルでのスキーで人気のある観光地である。
- その他にもペレシュ城、シナヤ修道院、ペリシヨル城、シナヤ・カジノ、シナヤ駅、フランツ・ヨーゼフの絶壁、聖アナの絶壁など重要な観光地がある。
- シナヤは偉大なルーマニア人作曲家ジョルジュ・エネスクの夏の別荘もあった。

# ペレシュ城

[Florian Dima - Google マップ](#)



## ペレシュ城

- ルーマニア中央部のシナイアにあるお城です。1875年から着工され、8年もの歳月を経て建てられました。
- カルロ1世の夏の住居として建てられたドイツ・ルネサンス様式の宮殿で、現在は博物館としてカルロ1世が集めた彫刻品や絵画、家具、武器、金銀などが展示されています。
- 部屋は160室もあると言われていて、大変広いのも特徴です。内装は木材が使われるなど時代を感じさせる雰囲気ですが、豪華な装飾や絨毯などが使われ、きらびやかとなっています。
- 庭園には噴水が設置されていて、庭からもシナイアの渓谷が一望できるところも魅力です。



シナイア渓谷に建つ「ペレシュ城」は、周囲の大自然と見事に調和した壮麗な建築物。

城の前の見事な庭園には数多くの彫刻が並び、その一つ一つが個性ある姿で見とれてしまうことでしょう。

城のそばにある広場には、かわいらしい建物のレストランやカフェが集まります。

周囲の景観を楽しみながら一息つくのにうってつけの場所です。

# ペレシュ城の内部

[Peleş Castle - Google マップ](#)



[Peleş Castle - Google マップ](#)

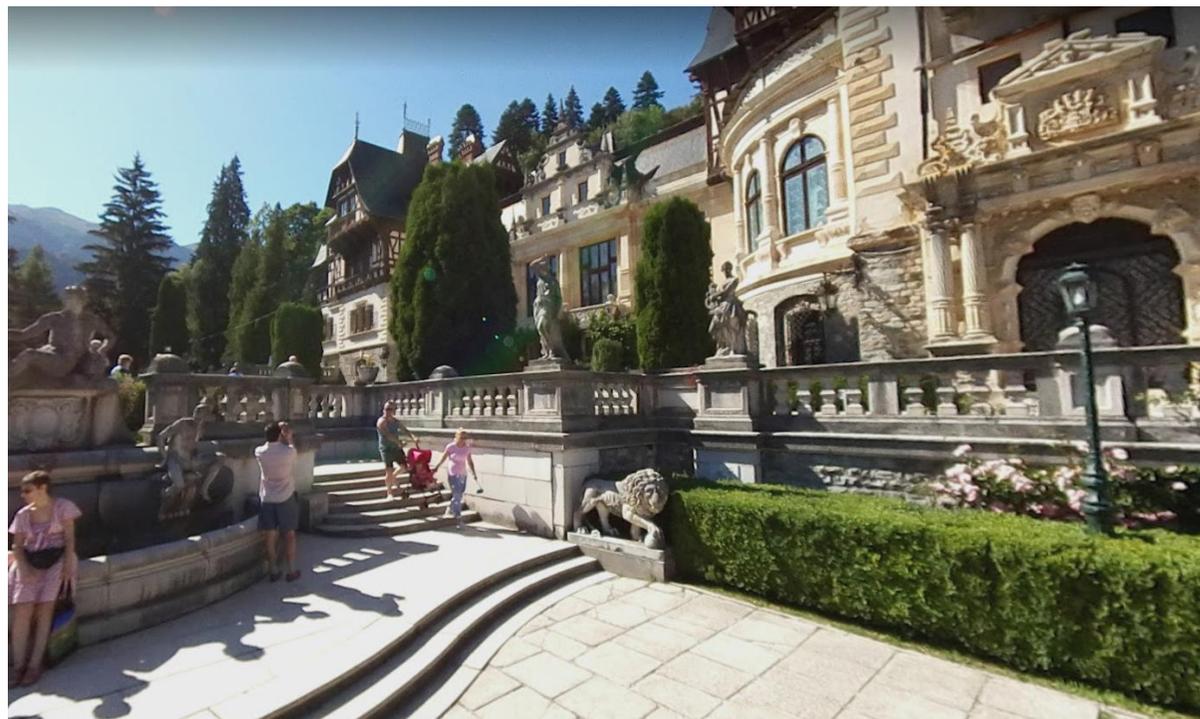


[Peleş Castle - Google マップ](#)



# ペレシュ城

[Peleş Castle - Google マップ](#)



場外の彫刻

[Peleş Castle - Google マップ](#)



# ペルシュ城の背後の山岳地帯

[Telecabina Cota 2000 - Google マップ](#)



# シギショアラ

[シギショアラ - Google マップ](#)



「シギショアラ」はルーマニアの宝石と称えられることもある世界遺産の街。石畳の道が続く旧市街にあるのは中世から変わらない風景。かつてこの地に住んでいたドイツ系のザクセン人によって繁栄した街です。

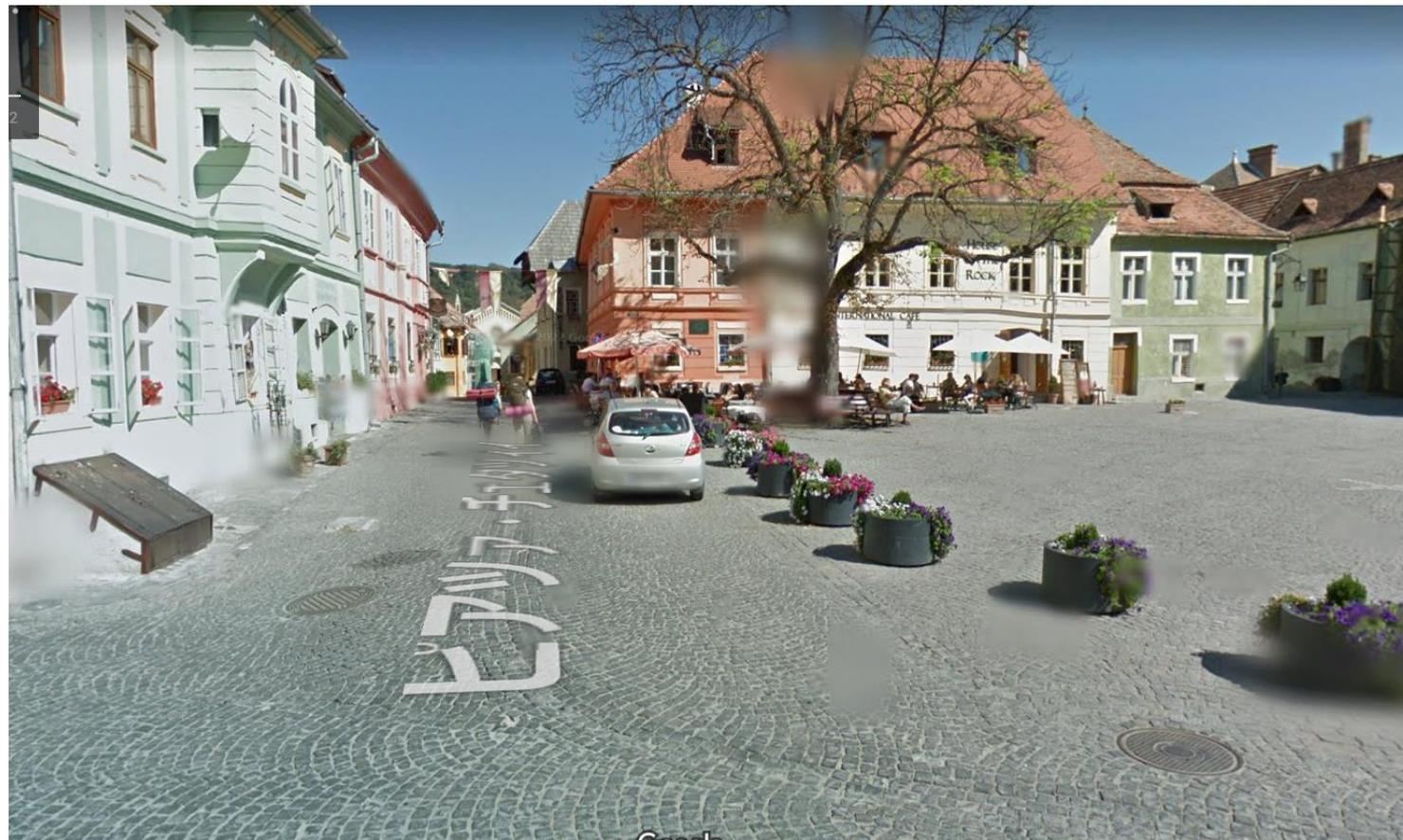
また、旧市街には吸血鬼ドラキュラのモデルとなったウラド3世の生家が残っています。現在はレストランとして利用されており、食事をとることもできます。ブラン城とあわせて訪れておきたい街です。

丘の上に広がる町並みですので、町中には石畳の坂や階段が巡らされています。他の町に比べると観光地化されていない素朴な町並みが魅力で、ルーマニア人が必ずというほど観光客にお薦めするのが、このシギショアラなのです。



# シギショアラ

[2 シュコリイ通り - Google マップ](#)



- ルーマニアの世界遺産

- 「シギショアラの歴史地区」

- ルーマニア中央に位置するトランシルヴァニア地方は、カルパティア山脈とトランシルヴァニア・アルプス山脈に囲まれ「森の彼方の国」という意味合いを持っている地域。
- その中心となるのが、周囲には鬱蒼とした森が広がる中にひっそりと佇む町「シギショアラ」です。
- 1999年、「シギショアラ歴史地区」として世界遺産に登録されました。

城塞都市の名残り！  
現存する9つの塔





これは、靴職人の塔。  
14塔の塔のうち、現存するのは9塔のみ。

「鍛冶屋の塔」「仕立屋の塔」「肉屋の塔」「皮革加工職人の塔」「縄職人の塔」等があって、それぞれギルド（職人組合）の名前が付いています。

# シギショアラ

[時計塔 - Google マップ](#)



城塞都市としての名残は、防衛機能を担った防壁と見張り塔にもしっかりと残されています。

見張り塔として造られた当時は14の塔がありました。その代表的なものが「時計塔」で、シギショアラのシンボリック存在です。自治権を獲得して自治都市となったことを記念し、14世紀半ばに建造されました。

高さ64メートルの塔の屋根に備わっている4つの小塔は、裁判の自治権を象徴するもの。時計の横には、毎正時になると動き出す人形たちの窓も設置されています。

屋根の色鮮やかなタイルは、19世紀になってから貼られました。

# シギショアラの街中

[17 DJ106 - Google マップ](#)



## 五つの修道院／ブコヴィナ地方



ルーマニア北東部、ブコヴィナ地方に点在する「五つの修道院」。

修道院の外壁は美しいフレスコ画で覆われ、思わず目を奪われます。

その美しさと中世からの歴史が評価され、世界遺産にも登録されました。

なかでもひととき美しいといわれるモルドヴィッツァ修道院は1532年に建てられ、建物の一角に戦闘場面が描かれています。

# スチェヴィツァ修道院



この修道院は、1582-84の間に建造されており、彩画を持った北モルドヴァの修道院のなかでもっとも新しいが、最も優れているといわれている。

修道院の四方には重厚な城壁、頑丈な家屋、見張り塔などが増築された。

## [スチェヴィツァ修道院 - Google マップ](#)

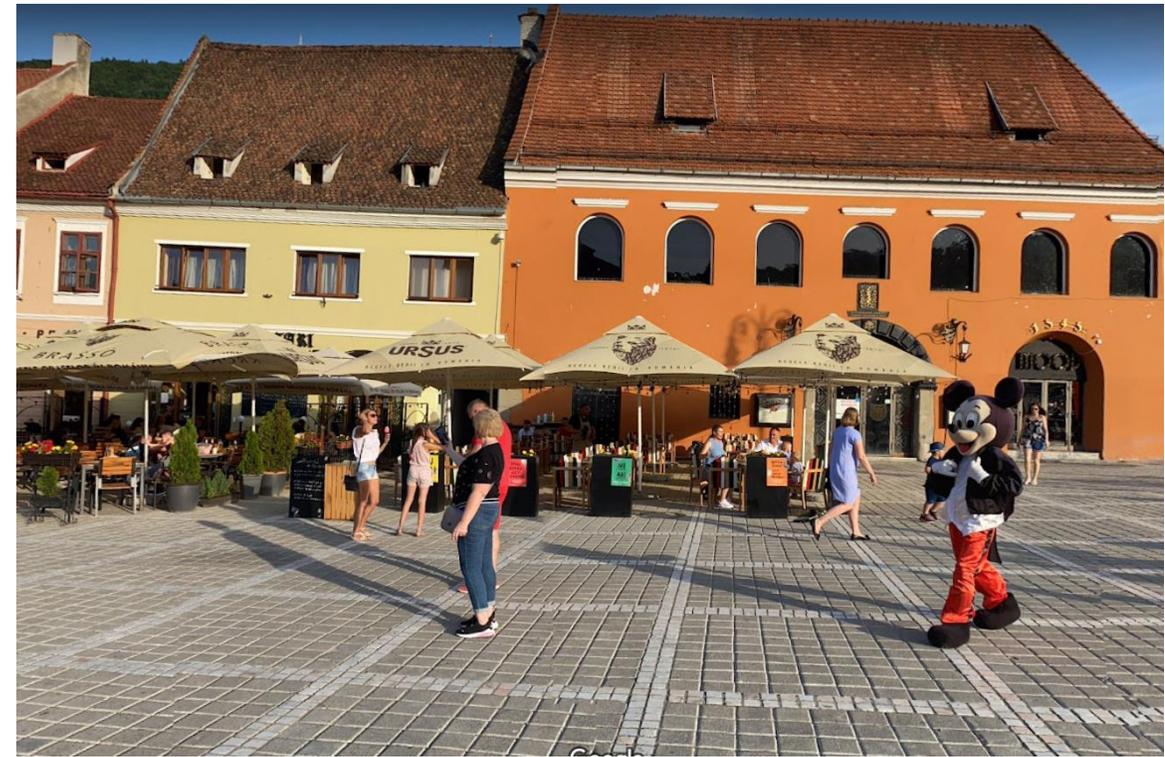


教会堂の壁の内外を飾る壁画は1595～96年に製作されたものと見られている。モルドヴァの他の教会堂と比べると異例なほど外壁の絵画の保存状態が良好である

[【ルーマニア】完璧な中世の街並みが残るブラショフ観光。絶景だらけの旧市街へ。 | Ça voir! - さぼわーる - \(ca-voir.com\)](#)

ブラショフ市は首都ブカレストに次ぐ観光都市です。中世の街並みを残す町で、ドイツ人、ルーマニア人、ハンガリー人の3つの民族によって発展してきました。古いサクソン建築と城跡が特徴的です。またブラショフは東京都武蔵野市と姉妹都市でもあり、市内にある「日本武蔵野センター」では、日本語教室や日本文化を紹介するイベントが開かれています。

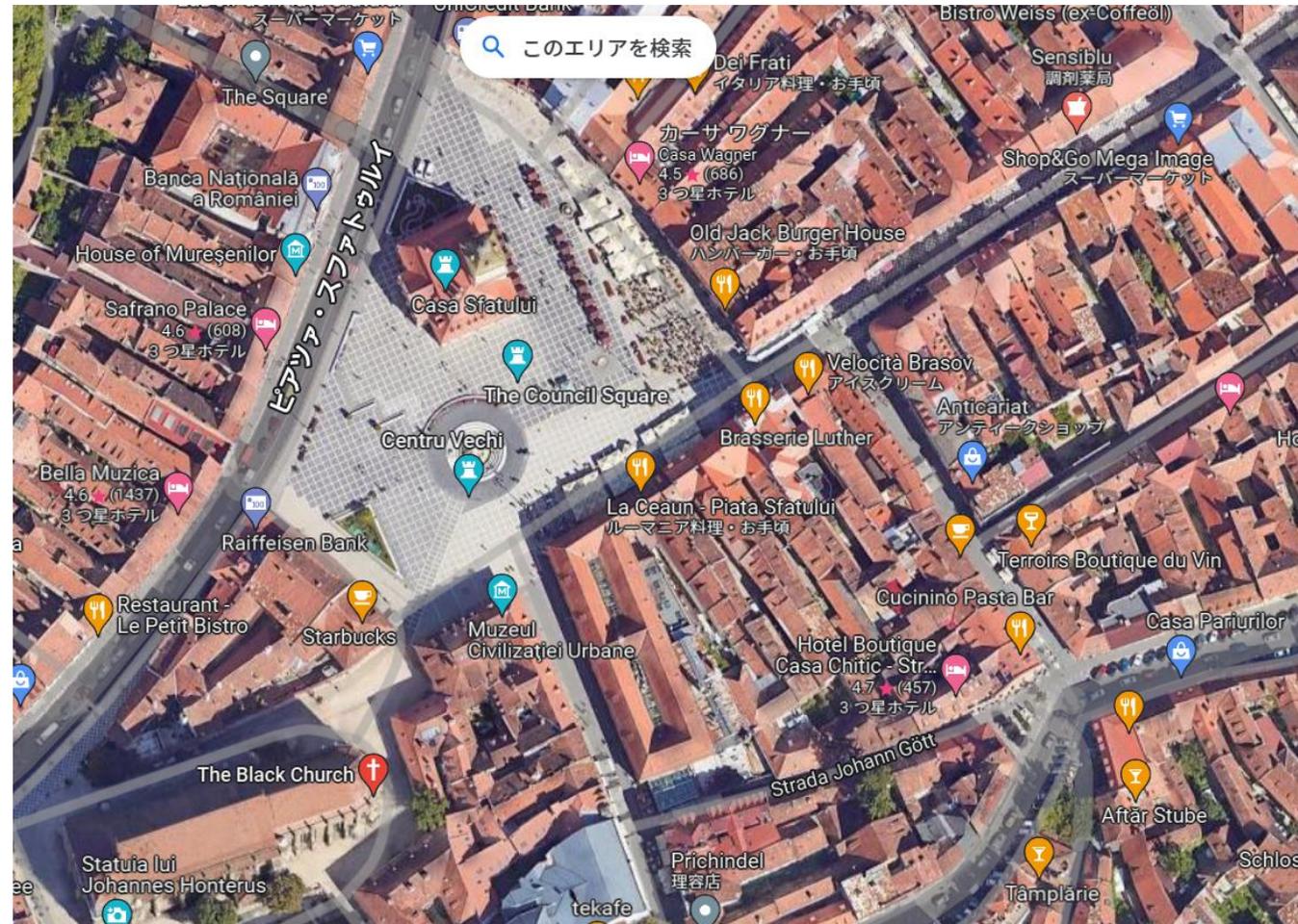
[The Council Square - Google マップ](#)



## 旧市街

Schei (シュケイ)地区：ブラショフがドイツ移民によって建設された際、街に住むことを禁止され移住を余儀なくされた先住ルーマニア人たちが移り住んだ地域です。街中とスケイ地区を隔てとなっていたスケイ門とエカテリーナ門は現在でも残っています。また、聖ニコラエ教会とルーマニア最古の学校があります。

## 聖ニコラエ教会 - Google マップ



## 聖ニコラエ教会 (St. Nicholas Church)

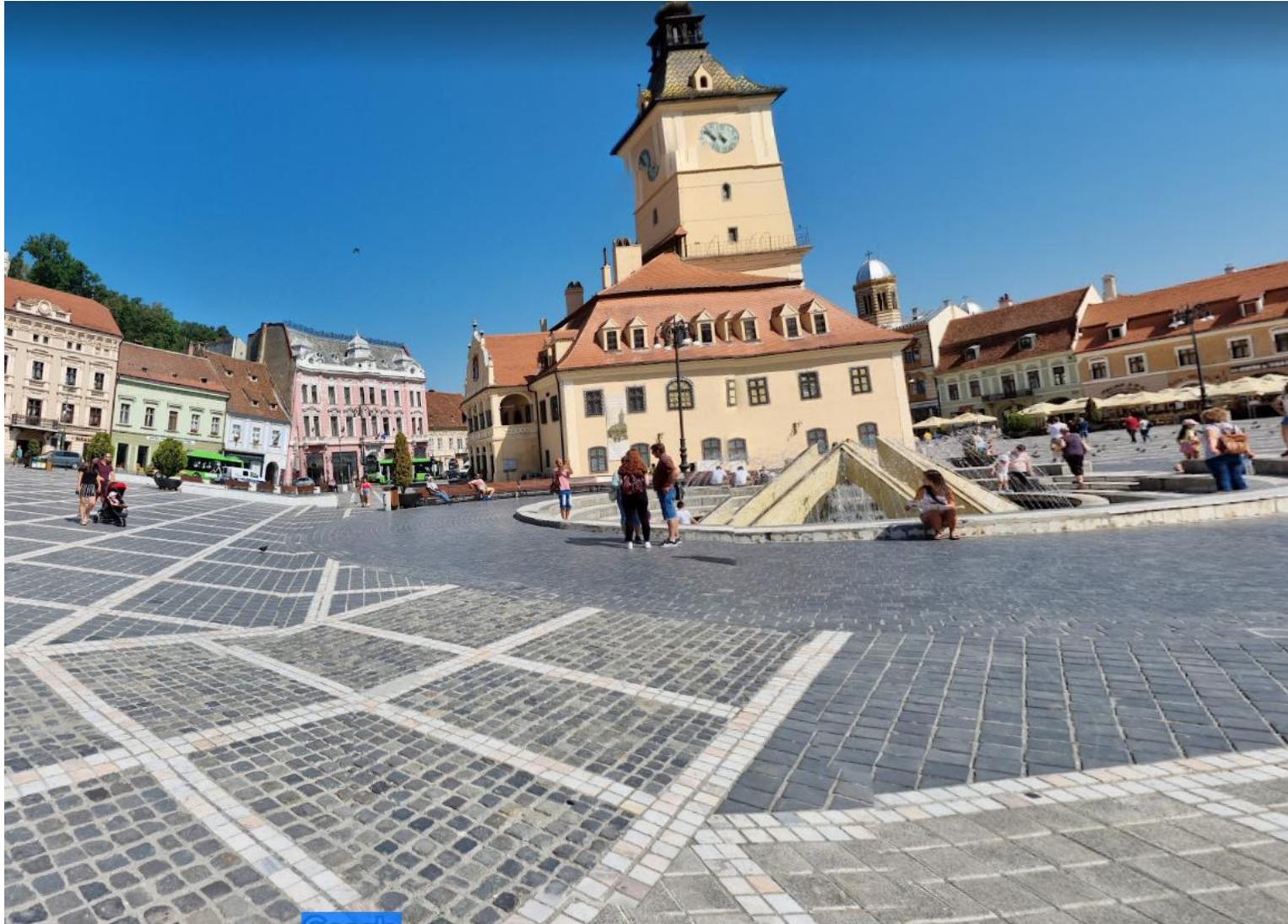


## ブラショフ砦 (Brasov Fortress)

ブラショフの町はずれのスケイ地区に建つルーマニア正教の教会です。スケイ地区は、かつてドイツの移民に追われた先住のルーマニア人が、スケイ門を境に居住地としていた地区で、14世紀建立当初は木造の教会でした。のち、16-18世紀にかけて再建が進められ、現在のバロック様式になりました。

教会内部には壁画家ミシュ・ポプによって描かれたフレスコ画や数多くのルーマニアの古美術品が収蔵されています。

Juan Diego López - Google マップ



# 黒教会 (Black Church)

[The Black Church - Google マップ](#)

14世紀から15世紀にかけて、約80年かけて建てられたゴシック様式の教会です。

16世紀にトルコ軍、17世紀にハプスブルク軍が街に押し寄せた際に攻撃を受け、外壁が黒く焦げたことから黒の教会と呼ばれるようになったと言われています。



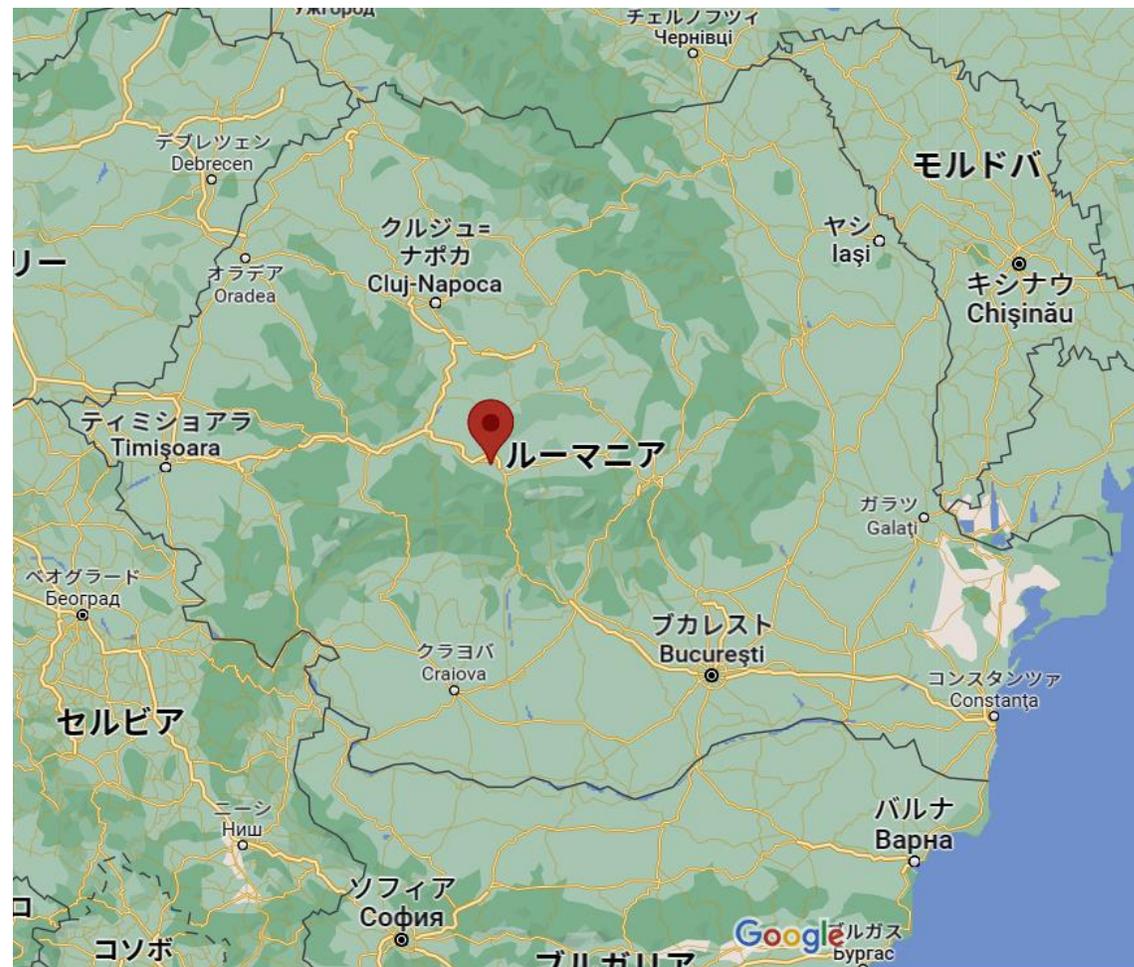


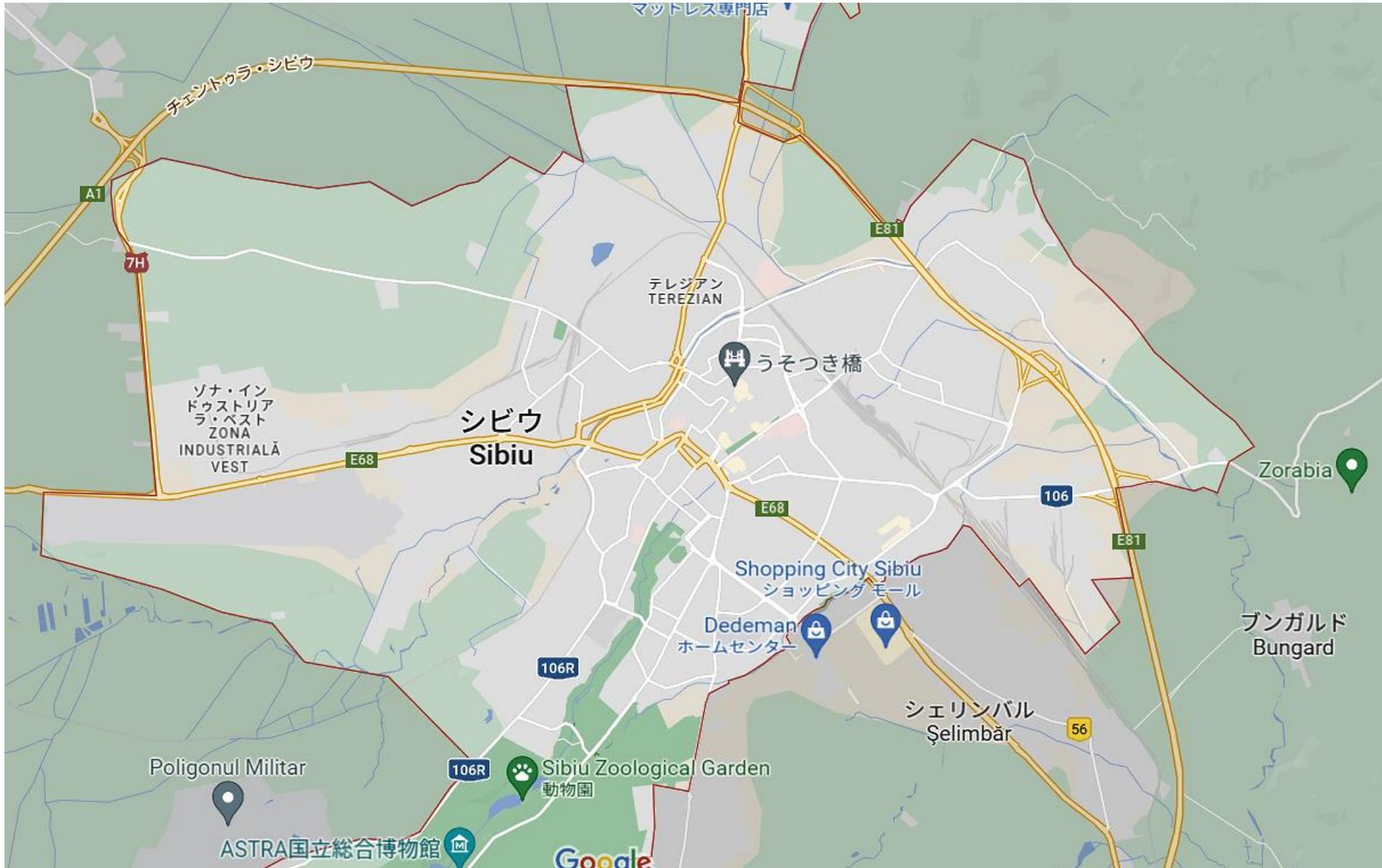
教会内には4000本のパイプと4つの鍵盤を持つルーマニア最大のパイプオルガンがあります

# シビウ

[ルーマニアの古都「シビウ」はトランシルバニア地方屈指の可愛い町 | ルーマニア | トラベルjp 旅行ガイド \(travel.co.jp\)](http://travel.co.jp)

- ルーマニア中部にあるこの街は、12世紀にドイツ人により築かれたトランシルバニア地方屈指の古都です。
- 絵に描いたような可愛らしい街並みが残るシビウは観光客に大人気の町と言えます。





## シビウの可愛い街並み



シビウ旧市街は、アッパータウンとロウアータウンという2つのエリアがある。

美しい建物に囲まれた大広場と小広場があるのは、アッパータウン。

広場から続く道沿いには、レストランやカフェがずらりと並び、観光客で賑わっています。

治安も良いので、夜遅くまで旧市街散策を楽しむことができます。



数多くの建物の屋根には、ユニークな形の窓が付いています。部屋の換気のための窓ですが、赤茶色の瓦屋根についたこの窓は、まるで「人の目」のように見えます。



旧市街の見張りの塔は、12世紀に築かれ、「ギルド」と呼ばれる職人組合が町の統治していました。見張りの塔には、「大工の塔」「陶器職人の塔」といった各ギルドの名前がつけられています。

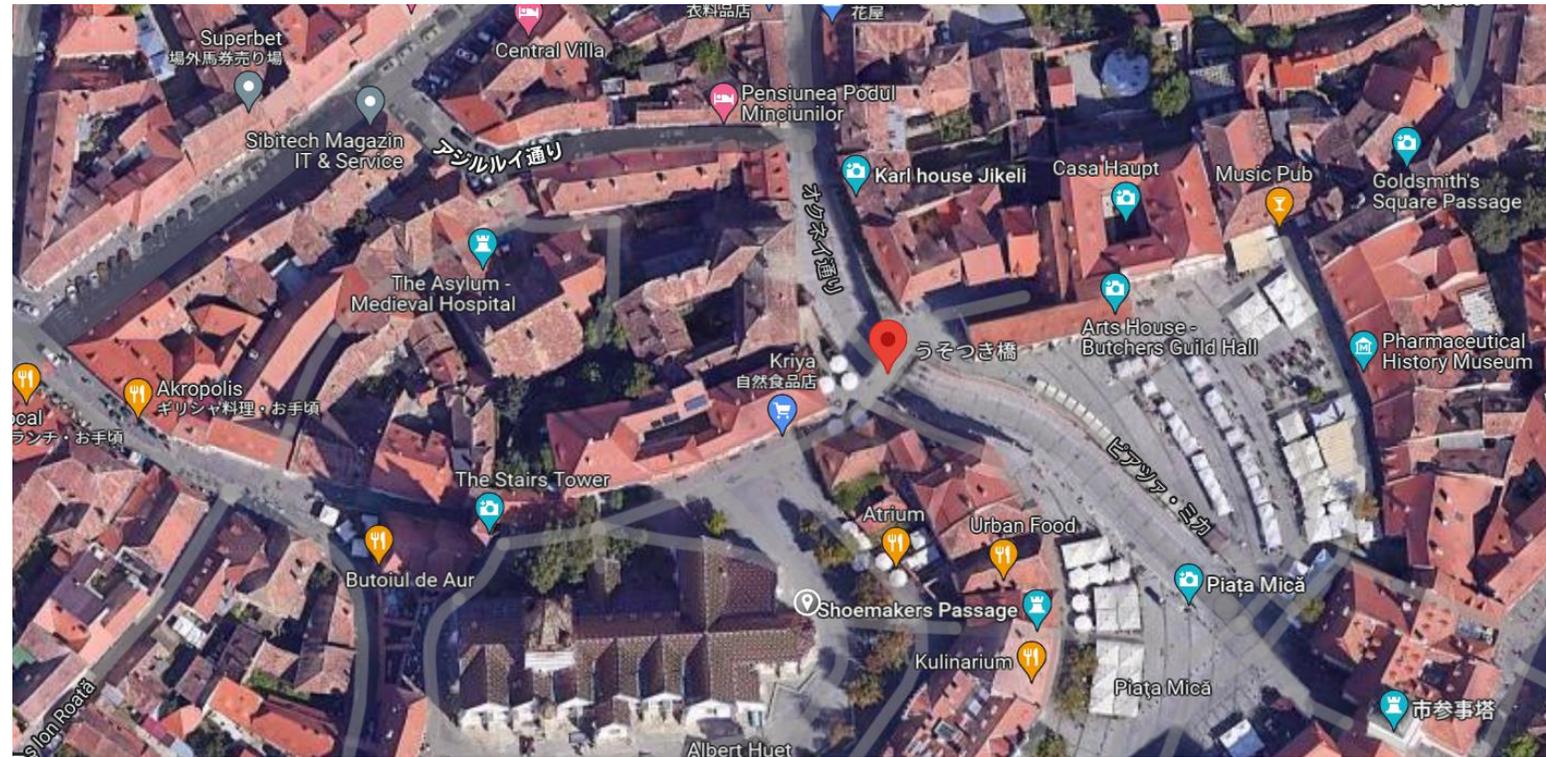


シビウのランドマーク的な存在となっているのが、14世紀に建てられた「ルター派」の大聖堂です。シビウの町を築いたドイツ人の大半は、宗教改革を経てルター派（プロテスタント）の信徒となりました。



ルーマニア人は、「ルーマニア正教」を信じていました。12世紀以降、ドイツからの入植者が力を握っていた地方ですが、シビウにおいては、18世紀～19世紀頃からルーマニア人の人口が増え始め、20世紀初めには、シビウの旧市街にルーマニア正教の大聖堂が建てられました。<sup>56</sup>

同じキリスト教とはいえ、東方教会に属するルーマニア正教の教会内部は、カトリックやプロテスタントの教会とは趣が全く異なります。日本や西欧では、なかなか東方教会にお目にかかる機会はありませんので、シビウのルーマニア正教の大聖堂は、見ものです。





## 嘘つき橋

町中を散歩していると、鉄製のなんとも趣きのある橋が目にとまりました。橋の名は、「嘘つき橋」。

「この橋の上で恋の約束をし、嘘をつくると橋が壊れる」という言い伝えがあるのだそうです。

## うそつき橋 - Google マップ



また、うその大きさによって、橋がきしんだり、果ては、崩れ落ちるとも言われているそうです。

なので、この上で愛を告白するカップルが多いとか。

さらに、市長が重大事項を発表する場にも使われているそうです。

シビウ - Google マップ



Bianca Florea - Google マップ



# シビウ大聖堂の前

[Amir Mordel - Google マップ](#)



撮影日: 7月 2022 画像は著作権で保護されている場合があります。 日本 利用規約

# シビウ大聖堂の内部

[シビウ大聖堂 - Google マップ](#)



撮影日: 7月 2022 画像は著作権で保護されている場合があります。 日本 利用規約

# 大きい広場

[furios4you news&fun - Google マップ](#)



撮影日: 11月 2017 画像は著作権で保護されている場合があります。

[Claudiu Rusu Costea - Google マップ](#)



撮影日: 5月 2014 画像は著作権で保護されている場合があります。

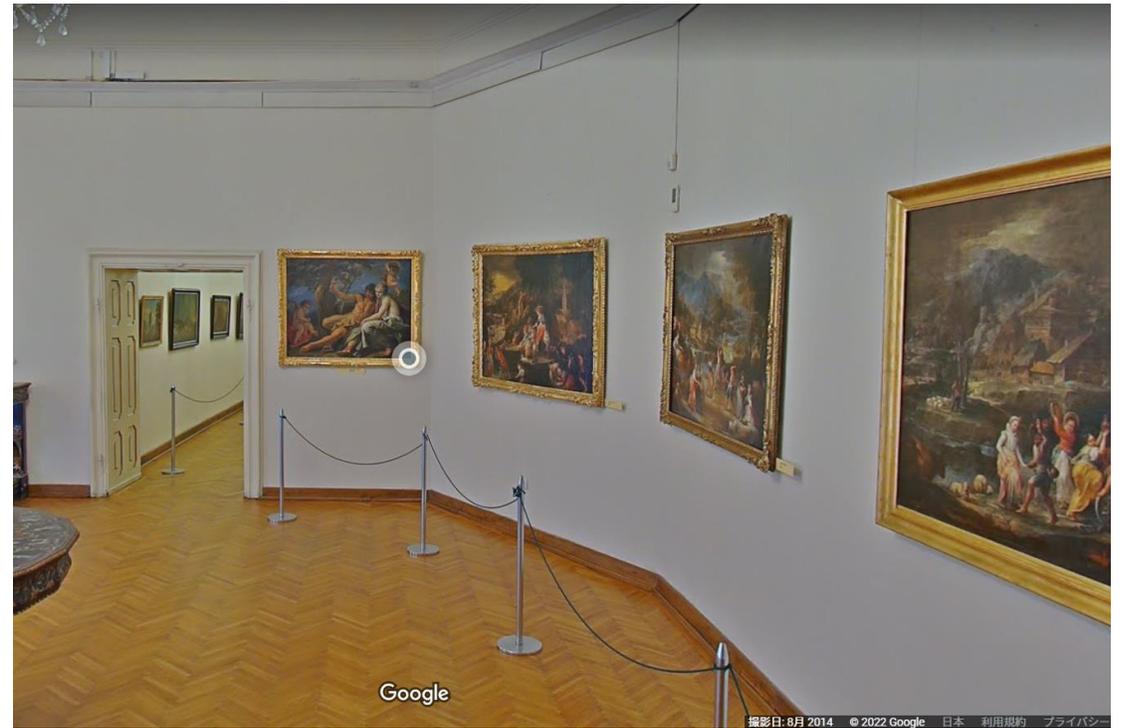
# ホリートリニティ教会

[Holy Trinity Cathedral - Google マップ](#)



# ブルケンタール国立博物館

[ブルケンタール国立博物館 - Google マップ](#)



# バルサナ修道院

[Bârsana Monastery - Google マップ](#)



[Bârsana Monastery - Google マップ](#)

伝統的な家屋で昔ながらの生活が続くマラムレシュ地方。この地方に点在する木造聖堂群のうち、代表的な8つの聖堂が世界遺産に登録されています。

バルサナ村にある「バルサナ修道院」の建物はすべてモミの木でできており、基盤の石や金属の釘は使われていません。周囲の美しい自然ともマッチしており、心おだやかになる風景です。

# 中世時代のロマンを体験！クルジュ＝ナポカ観光 でルーマニアの歴史探索の旅



ルーマニア第3の都市

ルーマニア北西部トランシルヴァニア地方の中心的な都市で、ブカレスト、ヤシに続いて国内第3位の人口を擁しています。街の起源はこの地方ではもっとも古く、ローマ帝国時代には大規模な植民地として存在し、中世には街道が交差する物流の要衝として繁栄しました。

## トゥルダ岩塩坑



岩塩を採掘していたトゥルダ岩塩坑は、クルージュ＝ナポカ南の近郊にあります。1932年に閉山しましたが、現在では観光名所となっています。

坑内の空気は塩分が多く、殺菌消毒が自然に行われています。坑内の気温は季節に関わらず常に12度前後です。

ルドルフ坑道やテレジア坑道などは、空間の広大さに驚くことでしょう。その広さを利用して、岩塩坑とは思えない鮮やかな照明による演出が見どころの1つです。まるで、坑道がひとつの芸術空間のように感じられますよ。

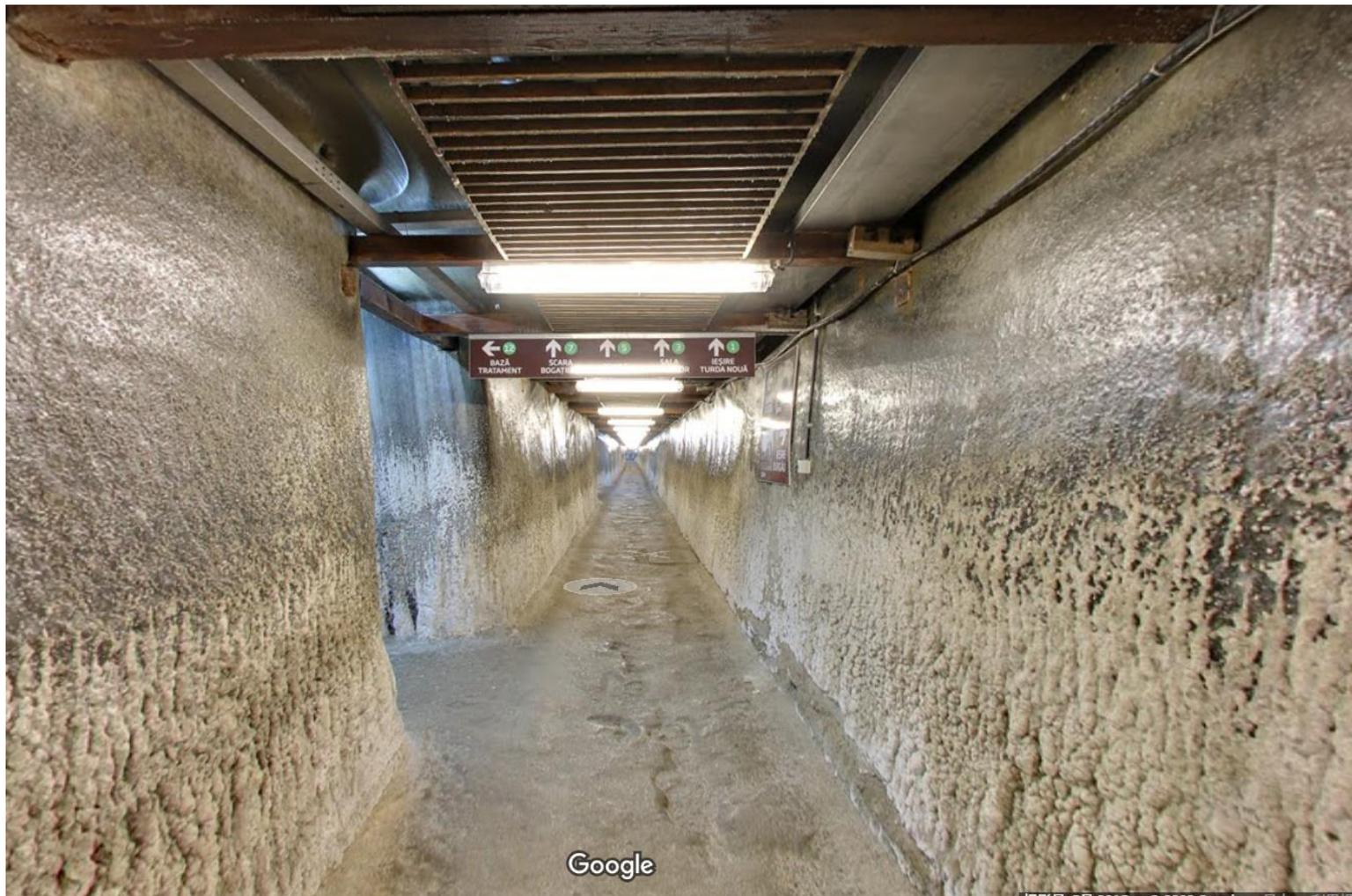
[サリーナ・トゥルダ - Google マップ](#)



[サリーナ・トゥルダ - Google マップ](#)



[サリーナ・トゥルダ - Google マップ](#)



[ルーマニアのヤシ観光!!特に見所がない街の方が居心地が良いのです\[ヤシの安宿情報有\]|旅やねん。\(ason-de-kurasu.com\)](http://ason-de-kurasu.com)

## ルーマニア第2の都市 ヤシ



ヤシの大虐殺は、ルーマニアのヤシで1941年6月29日から7月6日にかけて行われたポグロムである。イオン・アントネスク元帥の指揮するルーマニア政府軍が行った虐殺で、ユダヤ人人口の3分の1にあたる13,266人以上が殺害されたほか、多数が国外に追放された。

インターネット世界旅行  
2022/8/24 (水)

# ルーマニア

終わり

吉岡 芳夫